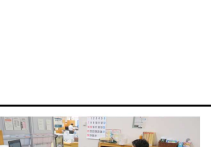


[illegible]

さっぽろ読書・図書館プラン2022の取組項目の進捗状況（令和6年度（2024年度））

No.	担当	具体的事業	具体的な取組内容	令和6年度（2024年度）の取組結果（成果）	参考（グラフ・写真・ホームページ等）
				令和7年度（2025年度）の取組目標	
◆取組の方向性◆ ② 身近な地域の学びの場としての機能を強化する					
市民の生涯にわたる学びの支援					
59	総務部	■さっぽろ市民カレッジの充実 【新規】	市域の多様な学習ニーズに対応するため、生涯学習センターを地域とし、体系的な学習機会提供事業「さっぽろ市民カレッジ」を、市内の図書館施設で実施します。	【令和6年度（2024年度）取組結果】 ○「理解や楽しく学べる」など暮らしの課題に生じた学びの場を、日本史やアートなど趣味の幅を広げる講座など、市内の図書館施設において12講座を開催し、14名が受講した。一方で、幹事と同様に、受講者の希望が指定人数に満たず、開講できない講座もあった。 ○市内の図書館施設での学習機会を引き続き提供できるよう、地域のニーズを踏まえて講座を実施する。また、多くの講座を確保できるように広報や実施時期を工夫するなど、市民に身近な地域における学習機会のより一層の充実を目指す。	
			達成度 A	【令和7年度（2025年度）取組目標】 ○カルチャーナイト～2025へ参加するほか、地域で開催されるイベント等で、ブックリストや利用案内の配布、本の展示を行い、図書館サービスを広げていく。	
60	地域支援係	■地域イベントへの参加検討 【新規】	地域のイベント参加や連携などにより、読書支援に加えて、図書館の暮らしに役立つ「知の場」としての役割のPRを検討します。	【令和6年度（2024年度）取組結果】 ○カルチャーナイト～2024に参加し、小・中学生向けに「小・中学生の図書館探検」、一般向けに「商用データベースの使い方、教えます。」の2プログラムを実施し、合計84名が参加した。図書館キャラクターのヨムくんとの写真撮影も行った。家族連れで楽しむ事が多かった。 ○交通資料等2024に「出張中央図書館in電車」として参加し、ボランティア団体による読み聞かせイベントやのりものにに関する本の展示、読書ノートや利用案内の配布、来場者アンケートを実施した。図書館ブースへの来場者は約1,400名。 【令和7年度（2025年度）取組目標】 ○カルチャーナイト～2025へ参加するほか、地域で開催されるイベント等で、ブックリストや利用案内の配布、本の展示を行い、図書館サービスを広げていく。	
			達成度 A	【令和7年度（2025年度）取組目標】 ○カルチャーナイト～2025へ参加するほか、地域で開催されるイベント等で、ブックリストや利用案内の配布、本の展示を行い、図書館サービスを広げていく。	
61	総務部	■開放図書館新規開設の推進	地域人材を活用した運営を行い、地域住民も利用可能な時間を設定している学校図書館（呼称：開放図書館）を運営しています。また、ボランティアに役立つよう、開放図書館司書向け情報誌の発行による情報共有やシステムの操作研修などを行うとともに、引き続き、学校開放図書館地域開放協議会とも連携を図ります。	【令和6年度（2024年度）取組結果】 ○開放を検討する学校へ訪問し事業説明を行ったが、人員費や設備面から体制が整わず、開校に至らなかった。 ○ボランティアのスキルアップを図るため、情報誌に各校の行事紹介や月報の提出方法を掲載し、情報提供を行ったほか、基本的業務やボランティア間の情報交流、破壊本修理や図書館施設利用ソフトウェアに関する集合研修を実施し、延べ170名が各校のノウハウ、操作方法や修理について学んだ。 ○令和6年度7回実施された、学校図書館地域開放協議会に参加し、情報共有等を行うことで連携を図った。 【令和7年度（2025年度）取組目標】 ○学校と協賛が進展、協賛した取組の拡大を図るため、新規開設に向けた開設希望校や校級校への個別説明等の働きかけを継続する。 ○集合研修の実施、後援事業等を継続した情報誌の発行を行うことで、ノウハウの共有や課題解決に努め、引き続きボランティアの活動を支えていく。 ○学校図書館地域開放協議会に参加して情報共有等を行い、協議会の役員や司書理事との連携を図る。	
			達成度 C		
◆取組の方向性◆ ③ 地域の生涯学習と情報の拠点としての機能強化に向けた検討を進める					
地域の生涯学習拠点としての役割の検討					
62	企画担当係	■地域の生涯学習の場としての役割の検討 【新規】	図書館が地域の生涯学習の拠点とすることができるよう、講座や市民の交流、活動の場づくりに取り組んでいる生涯学習センターと連携した事業を実施しながら、地域住民の学びを深め、自ら活動することができ、地域活性化や地域の有効活用につなげる調査・研究を行います。	【令和6年度（2024年度）取組結果】 ○平成30年4月に定めた「図書館との連携を核とした生涯学習推進体制の方針」に基づいた生涯学習センターとの連携事業で、「さっぽろ市民カレッジ」の「近所先生企画講座」を中央図書館及び地区図書館で実施した。 ○春期講座（5～6月）：新築図書館、元町図書館、厚別図書館、磯辺図書館 ○夏期講座（8～9月）：中央図書館、東札幌図書館、山の手図書館 ○秋期講座（11～12月）：厚別図書館 ○冬期講座（2～3月）：新築図書館、元町図書館、東札幌図書館、山の手図書館 ○地域活性化や地域の有効活用につなげる調査・研究については、①子どもが読書に関心をもち、読書を楽しむきっかけ、又は地域の生涯学習拠点としての役割の検討、②いすけをテーマとして、企業と連携する事業を実施した。 ※生涯学習の場としての図書館に関する調査研究については、令和4～5年度に図書館の将来の在り方についての調査研究の中で実施。	
			達成度 A	【令和7年度（2025年度）取組目標】 ○引き続き、中央図書館及び地区図書館で「近所先生企画講座」を実施する。 ○引き続き、各地区図書館において、「さっぽろ読書・図書館プラン2022の重点施策」に資する事業を企画し、実施する。 ○令和11年度に移転を予定している清田図書館に関して、地域の生涯学習の場としての機能向上できるようプログラム構築や調査の企画を検討する。	
63-①	調査相談係	■図書館データベースの活用 【新規】	便利な使い方のコツなどをデータベース別にセミナー、イベントを実施するとともに、展示、SNSなどでも活用し、デジタルコンテンツ等に向けてデータベースの周知強化を図ります。	【令和6年度（2024年度）取組結果】 ○SNSを活用した商用データベースのPRを行った。 ○カルチャーナイト・企画として、「商用データベースの使い方、教えます。」と題し個別説明を行った。小学生、子どもを連れた母親、あまりPRを利用しない高齢者など、商用データベースを利用しない層へのPRを行うことができた。 【令和7年度（2025年度）取組目標】 ○シニア層を対象とした対面での案内のほか、SNSなどを活用したPRを継続し引き続きデータベースの周知強化と利用促進を図る。	
			達成度 A		
63-②	図書・情報館	■図書館データベースの活用 【新規】	便利な使い方のコツなどをデータベース別にセミナー、イベントを実施するとともに、展示、SNSなどでも活用し、デジタルコンテンツ等に向けてデータベースの周知強化を図ります。	【令和6年度（2024年度）取組結果】 ○新聞・雑誌の記事や論文、法条、企業・業界情報など、様々なデータベース（23種）を提供した。 ○新聞データベースの活用件数（38件）、図書データベースの活用件数（10件）の両方を達成した。 ○データベースの利用件数は、5,414件（前年比136%） ○「読書」（読書・読書）に続いて、札幌市の図書館を運営する図書とともに配架しPRを行っている。併せて新設した「行政PR展示」コーナーでは、まちづくり政策局政策企画部ユニバーサル推進室と連携し、「（仮称）札幌市まちづくり条例」の制定に向けたPRを行うとともに関連図書の展示を行った。 【令和7年度（2025年度）取組目標】 ○データベースの利用を促進するため、セミナーでの紹介やSNSなどを活用した情報提供を行う。 ○単発のセミナー形式ではなく、各種施策と連携させることで多面的、かつ継続的な広報活動を行うことで、さらなる利用促進を図ることとする。	
			達成度 A		
64	調査相談係	■市民生活や行政情報等の活用・発信の促進に関する検討	市民生活や行政情報等の活用・発信の促進を図るため、市民に正確な情報を提供し、市民に身近な地域の機能強化に努めます。	【令和6年度（2024年度）取組結果】 ○市民生活や行政情報等の活用・発信の促進を図るため、市民に正確な情報を提供し、市民に身近な地域の機能強化に努めます。 【令和7年度（2025年度）取組目標】 ○「暮らし応援」を充実させ市政情報や行政情報等のさらなる発信を行うとともに、市内の他部局と連携した展示を積極的に実施し、札幌市の取組をPRする場としての機能強化に努める。	
			達成度 A		

さっぽろ読書・図書館プラン2022の取組項目の進捗状況（令和6年度（2024年度））

No.	担当	具体的事業	具体的な取組内容	令和6年度（2024年度）の取組結果（成果）	参考（グラフ・写真・ホームページ等）
				令和7年度（2025年度）の取組目標	
基本方針4 持続可能な図書館サービスを長期的な図書館運営					
◆取組の方向性◆ (1) 将来にわたって持続可能な図書館とするための取組を進める					
①計画的な施設・設備の改善					
65	総務係・設備係	■図書館施設、設備の計画的な維持管理・改善	利用者の安全・安心を確保するため、引き続き、施設のユニバーサルデザイン化を進めるとともに、老朽化した施設・設備の維持管理及び改善を計画的に進めていきます。	【令和6年度(2024年度)取組結果】 ○中央図書館では自動朝晩暖房給排水装置の更新・冷暖水機の改修、西岡図書館ではエアコンの一部更新などを朽化している施設・設備の維持に努めた。 【令和7年度(2025年度)取組目標】 ○山の平岡図書館での改修工事ははしめ、その他図書館においても老朽化した施設・設備の維持や故障発生に伴う修繕は随時行っている。	
			達成度 A		
②図書館サービスに関する市民との協働の検討					
66	総務係・企画担当係	■満足度や評価についての調査の継続	日々利用から寄せられる要望・苦情の分析、市民の満足度調査として利用者アンケートを実施します。これらについて、取りまとめた結果をホームページ等で公表します。	【令和6年度(2024年度)取組結果】 ○日々寄せられるご意見・ご要望について、館員に共有し、業務改善に活かした。また、令和5年度に図書館へ寄せられた件について、内容別の件数をホームページに掲載した。（全349件） ○令和6年度の利用者アンケート結果をホームページに掲載するとともに、各図書館においてアンケート結果を提示した。 ○各図書館及び各図書室において、令和6年度の利用者アンケート調査を実施した。	
			達成度 A		
67	企画担当係	■地域住民のニーズの調査・研究【新規】	地域住民が学びを深め、自ら活動する場として図書館を活用する機会の多いことを考えるため、地域住民の意向や地域ニーズ、地域特性を踏まえた活用について調査・研究をします。	【令和6年度(2024年度)取組結果】 ※図書館サービスに関するニーズ調査や市民アンケートについては、令和4年度に図書館の将来の在り方についての調査研究の中で実施済。 【令和7年度(2025年度)取組目標】 ○「(仮称)さっぽろ読書・図書館プラン2022」策定にむけた市民アンケート調査において、図書館利用に関する現在の状況やニーズを調査する。	
			達成度 —		
68	総務係・図書係	■寄附・寄贈品の手続きの検討	図書館資料充実のため、本の寄贈・とどろき。広く市民から寄附を募る手法について検討します。	【令和6年度(2024年度)取組結果】 ○ホームページ掲載により、図書館への寄附喚起を行った。 ○令和7年2月1日から令和7年3月21日まで、市職員へ図書館の寄贈を呼び掛けた。 ○中央図書館では約2万冊の寄贈を受けた。 ○令和8年度に開催予定の「こども本の森 札幌・北大」に関して、ふるさと納税により寄附を募集した。	
			達成度 A		
③将来も継続できる図書館サービス 重点					
69	図書館サービス係	■適切な資料取扱いに関する啓発及び取組【新規】	本の返却期限が守られない、借りた本を汚す・破損する、紛失するなど、一部のマナー違反により図書館の円滑な利用が妨げられることから、利用者のマナー向上に努めるため、広く市民に知ってもらうための広報活動や、様々な利用者に対する効果的な返却期限遵守の呼びかけ手法の検討などの取組を進めます。	【令和6年度(2024年度)取組結果】 ○中央図書館日張裏を活用し、適切な資料の取扱いについて周知した。 ○令和6年度汚損(弁償)件数599件(全市)	
			達成度 B	【令和7年度(2025年度)取組目標】 ○引き続き、図書館が収入を得る手段について他都市事例の収集を継続する。	
70	企画担当係・図書館サービス係	■広告導入についての検討【新規】	新たな収入源を確保し、持続可能な図書館運営に役立つことを目的として、図書館の資産を活用した広告導入について検討します。	【令和6年度(2024年度)取組結果】 ※検討については令和5年度に実施済(雑誌スポンサー制度について導入を見送った) 【令和7年度(2025年度)取組目標】 ○引き続き、図書館が収入を得る手段について他都市事例の収集を継続する。	
			達成度 —		
71 ①	図書館サービス係	■図書館の役割や在り方に関する調査・研究【新規】	「居場所としての図書館」「利用者負担による継続性」など社会の変化に応じた図書館のあり方について調査・研究を行います。	【令和6年度(2024年度)取組結果】 ○令和4年1月から、ヨムヨム便(有料配達サービス)を開始。 ○令和6年度ヨムヨム便利用件数 45件(423冊)。 【令和7年度(2025年度)取組目標】 ○引き続き、ヨムヨム便サービスを継続する。また、令和4～5年度に行った札幌市図書館の将来の在り方についての調査研究の報告内容も参考にしてサービス内容を検討していく。	
			達成度 B		
71 ②	企画担当係	■図書館の役割や在り方に関する調査・研究【新規】	「居場所としての図書館」「利用者負担による継続性」など社会の変化に応じた図書館のあり方について調査・研究を行います。	【令和6年度(2024年度)取組結果】 ※令和4～5年度に図書館の将来の在り方についての調査研究を実施済。 【令和7年度(2025年度)取組目標】 ○「(仮称)さっぽろ読書・図書館プラン2022」策定にむけ、読書活動に関するアンケート調査や情報収集を行う。	
			達成度 —		

No.	担当	具体的事業	具体的な取組内容	令和6年度（2024年度）の取組結果（成果）	参考（グラフ・写真・ホームページ等）		
				令和7年度（2025年度）の取組目標			
当図書館の意義の周知・浸透							
72	情報化推進担当係	■図書館広報の充実	図書館の現状、方針、利用手続きなどを効果的に宣伝して利用促進を図るため、現状の取組に加え、これまで、図書館会体としてのSNS（ソーシャルネットワークサービス）、動画等の活用なども含め、広報活動を充実させます。	【令和6年度（2024年度）取組結果】 ○図書館会体としてのSNSを活用した広報活動として、Instagram（中央図書館、図書・情報館）、X（旧Twitter）（えほん図書館）及びFacebook（図書・情報館）に加え、新たに地域SNS「ピアッツァ」での情報発信を開始した。また、行事・展示等については、広報さっぽろ各区分及び広報さっぽろ別冊「イベント情報」はこれまでチェック、札幌市からのお知らせへの掲載、フリーペーパーへの掲載及び地上デジタルテレビのデータ放送を行った。 令和6年度SNS投稿数 中央図書館（73件）、図書・情報館（114件）、えほん図書館（113件）	●中央図書館 Instagram ●図書・情報館 Instagram  ●えほん図書館 X ●図書・情報館 Facebook  ●地域SNS「ピアッツァ」 		
		■情報化推進関係		【令和7年度（2025年度）取組目標】 ○図書館の利用促進を図るため、引き続きSNS等を活用した広報活動の充実を図る。			
		達成度	B				
◆取組の方向性◆ ② 社会経済情勢や市民ニーズの変化に応じた図書館サービスの検討を進める							
刷新した時代の図書館サービスの検討							
73	庶務・総務サービス係	■図書館における感染症対策の徹底【新規】	図書館利用者に安心してご利用いただけるよう新型コロナウイルスなどの感染症の対策を徹底する。また、感染予防に資する非接触サービスを検討します。	【令和6年度（2024年度）取組結果】 ○手指消毒液の設置、館内の換気装置といった衛生環境確保に努めた。			
		■情報化推進関係		【令和7年度（2025年度）取組目標】 ○感染症に対する対策や感染を注視しつつ、引き続き館内の衛生環境を維持できるように努める。			
		達成度	B				
74	情報化推進担当係	■図書館システム更新	図書館システム（蔵書検索、予約システム、電子図書館、図書・情報館運営予約システムなど）の利便性を高めるための改修作業を継続します。また、次期大規模更新に向け、課題を整理していきます。	【令和6年度（2024年度）取組結果】 ○月1回目のシステム保守と打合せの場を設け、システム上の課題整理等を行った。令和7年3月に図書・情報館の図書館システム及び庶務予約システム機器更新を行った。令和7年度に計画している図書館システム大規模更新については予算を確保したが、システム改修については予算を確保できなかったため、引き続き、可能な範囲での改善を検討した。			
		■情報化推進関係		【令和7年度（2025年度）取組目標】 ○図書館システム機器の大規模更新を着実に進める。			
		達成度	B				
当図書館の運営を担う人材の育成							
75	調査関係係	■図書館職員研修の実施	市民対応等サービス向上のための基礎的研修を実施するとともに、読書指導や外部講師による専門的な研修を行い職員に資する非接触サービスを検討します。	【令和6年度（2024年度）取組結果】 ○集合研修：対面だけでなく動画配信も併用し、多くの職員の参加を促した。 ○読み聞かせ研修（会場11人）・スキルアップ研修「毎日ひらめきをプラス～ミライ長岡図書館文庫の取り組み」（会場74人）・スキルアップ研修「多様な利用者に配慮したデザインとは～効果的な図書館の表現の方法」（会場69人）・サービスアップ研修「カスタマーハラスメントについて」（会場66人）・児童サービス研修「ふさ・平賀敬太郎の子ども読書について」（会場42人）等。 ○派遣・オンライン研修：北日本図書館大会青森大会（オンライン2名）、北海道図書館大会（11名）、レファレンスサービス研修「経済社会情報の調べ方応用編」（オンライン4名）、全国図書館大会会長特別大会（オンライン11名）、全道図書館専門研修「修習」（1名）、全道図書館専門研修「レファレンス」（オンライン1名）、ビジネス・ライブラリアン講習会（3人）等。	 		
		■調査関係		【令和7年度（2025年度）取組目標】 ○専門的な図書館サービスのレベルアップを図り、今後の図書館活動の中核を担う人材を育成するため、引き続き派遣・オンライン研修や外部講師による専門的な研修を行う。			
		達成度	A				
◆取組の方向性◆ ③ 民間活動の導入を含む図書館の効果的・効率的な管理運営手法や施設配置を検討する							
○図書館運営の在り方や施設配置の継続的検討							
76	企画担当係	■民間活動力導入の検討	将来にわたって図書館に求められる役割や市民ニーズ等に柔軟に対応するため、図書館運営のあるべき姿について引き続き検討をしていきます。	【令和6年度（2024年度）取組結果】 ※民間活動力導入の効果と課題についての研究は、令和5年度に図書館の将来の在り方についての調査研究の中で実施済。			
		■施設配置		【令和7年度（2025年度）取組目標】 ○引き続き、他都市事例の情報収集を行うとともに、図書館運営のあるべき姿について検討を行う。			
		達成度	—				
77	企画担当係	■図書館のあり方について調査・研究【新規】	効果的で持続可能な施設配置のあり方について調査・研究を行います。	【令和6年度（2024年度）取組結果】 ※施設配置についての調査研究は、令和4～5年度に図書館の将来の在り方についての調査研究の中で実施済。			
		■調査関係		【令和7年度（2025年度）取組目標】 ○引き続き、持続可能な施設配置について他都市事例の情報収集を行う。 ○「札幌市市有建築物及びインフラ施設等の管理に関する基本的な方針」に沿った施設配置の検討を行う。			
		達成度	—				

※【新規】は、前の計画（～令和3年度、「図書館ビジョン」「子ども読書活動推進計画」）になかった取組項目

※達成度について

- S 年度当初の目標を大きく上回る成果を得た。
A 年度当初の目標とおりにできた。
B 年度当初の目標と比較して概ね出来た。
C 年度当初の目標と比較してあまり出来なかった。
D 年度当初の目標と比較してまったく出来なかった。
— 事業終了等